



平成29年度「建設労働災害防止大会」を開催しました

飯豊山系砂防事務所工事安全協議会が、建設現場での事故防止に向けて、安全を再確認！

飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会（構成：飯豊山系砂防事務所及び事務所発注工事等受注者）では、建設労働災害防止を目的に安全意識の高揚を図るため、10月25日に小国町の「おぐに開発総合センター」において「建設労働災害防止大会」を開催しました。

大会へは来賓として、米沢労働基準監督署安全衛生課長・小国警察署地域交通課長にご出席いただき、米沢労働基準監督署安全衛生課長からは米沢労働基準監督署管内の労働災害の発生状況などから日常点検の重要性を、小国警察署地域交通課長からは本年は交通事故が増加し死亡事故も発生しているため、事故防止に関わるご挨拶を戴きました。

また、副会長より本年の北陸管内工事事故の発生状況や傾向について説明し、度重なる労働災害発生に対し、安全対策を行う必要性を訴えました。

大会後半は『講演会』として、米沢労働基準監督署木村勝則安全衛生課長より『労働安全衛生に関する情報提供について』講演を受け、多発している転倒転落墜落災害について必要な安全対策をはじめ、最近問題となっている安全確保のための各種取組について学びました。

安全大会の終わりに、会員を代表し（株）高橋工務店の佐藤氏より、『安全宣言』が読み上げられ、労働災害や公衆災害の撲滅に向け更なる安全対策に努めていくことを、来賓・事務所職員・工事等受注者あわせて63名の出席者全員で確認しました。



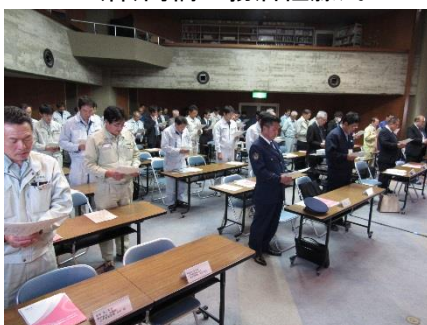
安全宣言
(株)高橋工務店佐藤氏



米沢労働基準監督署
木村安全衛生課長挨拶



小国警察署
吉田地域交通課長挨拶



安全宣言を全員で確認



『北陸管内の事故発生状況
について』報告



『労働安全衛生に関する情報
提供について』講演会